

2021年12月 西病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2021年12月13日（月）15：00～17：05
開催場所	医療法人康雄会 西病院 会議室
出席委員名	富田 博之、田中 正信、内田 みほ、齊藤 なおみ、斉藤 政子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>1. アストラゼネカ株式会社</p> <p>高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病（CKD）患者のCKD 進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>①治験実施の可否</p> <p>新たに実施する予定の治験について、治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>なし</p> <p>2. アストラゼネカ株式会社</p> <p>推算糸球体ろ過量（eGFR）20～60 mL/min/1.73 m<sup>2</sup>の慢性腎臓病患者を対象に、ジボテンタンとダパグリフロジンを併用投与した場合の有効性、安全性及び忍容性を評価する第2b相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較用量設定試験</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>①治験実施の可否</p> <p>新たに実施する予定の治験について、治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>なし</p> <p>3. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社</p> <p>一糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量のBI 685509を20週間経口投与したときのUACR低下作用を検討するランダム化、（用量群内）二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>①新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>②治験に関する変更</p> <p>治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂、Science 37 Platform スタートアップガイド資料の追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>なし</p>

4. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

—非糖尿病性腎臓病患者を対象とした異なる用量の BI 685509 を 20 週間経口投与したときの UACR 低下作用を検討するランダム化, (用量群内) 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間比較試験—

**【審議事項】**

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②治験に関する変更

治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂、Science 37 Platform スタートアップガイド資料の追加について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

**【報告事項】**

なし

5. 協和キリン株式会社

—協和キリン株式会社による血液透析施行中の高リン血症患者を対象とした KHK7791 の第Ⅲ相リン吸着薬併用試験—《医療機関 1》

**【審議事項】**

なし

**【報告事項】**

①終了の報告

6. 協和キリン株式会社

—協和キリン株式会社による血液透析施行中の高リン血症患者を対象とした KHK7791 の第Ⅲ相リン吸着薬併用試験—《医療機関 2》

**【審議事項】**

なし

**【報告事項】**

①終了の報告

7. キッセイ薬品工業株式会社

—MR13A9 の既治療のそう痒症を有する血液透析患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験—《医療機関 1》

【審議事項】

①治験に関する変更

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②重篤な有害事象に関する報告

今回発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

③重篤な有害事象に関する報告

今回発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

8. キッセイ薬品工業株式会社

—MR13A9 の既治療のそう痒症を有する血液透析患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験—《医療機関 2》

【審議事項】

①治験に関する変更

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

9. バイエル薬品株式会社

—急性心筋梗塞発症後の患者を対象に BAY 2433334 の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較、用量設定第 II 相試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

10. 富士フィルム富山化学株式会社

—富士フィルム富山化学株式会社の依頼による T-817MA の臨床第 II 相試験—

【審議事項】

なし

【報告事項】

①終了の報告

11. アストラゼネカ株式会社

—アストラゼネカ株式会社の依頼による慢性腎臓病を伴う心不全患者における AZD9977 とダパグリフロジンの第 II 相試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②治験に関する変更

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

①被験者登録を一時的に停止することに関するレター

12. バイエル薬品株式会社

—左室駆出率 40%以上の心不全患者（NYHA 心機能分類 II～IV 度）における罹患率及び死亡率に関して、finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

13. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

—ノボ ノルディスクファーマ株式会社の依頼の末梢閉塞性動脈疾患を有する 2 型糖尿病患者を対象としたセマグルチド 第 III 相試験—

**【審議事項】**

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

③新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

**【報告事項】**

なし

14. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社

—(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による SWM-1234 の臨床試験—

**【審議事項】**

①重篤な有害事象及び不具合に関する報告

今回発生した重篤な有害事象及び不具合について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

**【報告事項】**

なし

15. 日本メドトロニック株式会社

—SPYRAL HTN-ON MED 臨床試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②治験に関する変更

電子症例報告書の見本の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

③治験に関する変更

データ安全性モニタリング委員会の結果報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

16. (治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン株式会社

— (治験国内管理人) IQVIA サービスズ ジャパン株式会社の依頼による冠動脈狭窄における MedJ-01 の安全性及び有効性評価のための多施設臨床試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

17. 持田製薬株式会社

—持田製薬株式会社の依頼による小児うつ病患者を対象とした MLD-55 の第Ⅲ相試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②治験に関する変更

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

①終了の報告

18. 大塚製薬株式会社

—大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相検証試験—《医療機関 1》

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

19. 大塚製薬株式会社

—大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相検証試験—《医療機関 2》

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

20. 大塚製薬株式会社

—大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相検証試験—《医療機関 3》

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

21. 大塚製薬株式会社

大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール持続性注射剤の第 I 相試験

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

②治験に関する変更

治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

22. 塩野義製薬株式会社

一軽度アルツハイマー型認知症患者を対象とした BPN14770 の有効性及び安全性を評価するための第 2 相試験—

【審議事項】

①治験に関する変更

治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし

23. 大日本住友製薬株式会社

—大日本住友製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした SEP-363856 の第 II/III 相試験—

【審議事項】

①新たな安全性情報に関する報告

今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

【報告事項】

なし



	<p>24. 株式会社アットワーキング</p> <p>中等度から強度近視（近視又は近視性乱視）患者を対象とした有水晶体後房レンズの多施設共同試験—ATW 001 の有効性と安全性の検証試験—《医療機関 1》</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>①治験に関する変更</p> <p>治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>なし</p> <p>25. 株式会社アットワーキング</p> <p>中等度から強度近視（近視又は近視性乱視）患者を対象とした有水晶体後房レンズの多施設共同試験—ATW 001 の有効性と安全性の検証試験—《医療機関 2》</p> <p><b>【審議事項】</b></p> <p>①治験に関する変更</p> <p>治験実施計画書、説明文書・同意文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p><b>【報告事項】</b></p> <p>なし</p>
	<p>審議事項は他医療機関からの審議依頼による</p> <p>今回の治験審査委員会開催予定は 2022 年 1 月 17 日とする</p>